



# 伝承館だより

2025年 9月号

令和7年9月1日発行  
第288号

【開館時間】 午前9時～午後6時（土日祝は5時まで）  
【図書の貸出】 10冊まで／15日間（市内8館の合計）

発行：由利本荘市出羽伝承館（大内公民館図書室併設）  
由利本荘市岩谷町字西越36番地（ぼぼろっこ隣）  
TEL：0184-62-0505 FAX：0184-62-0506  
E-mail：densyokan@city.yurihonjo.lg.jp

## 臨時休館のお知らせ

図書システムの更新作業などを行うため、次のとおり**休館**いたします。  
本の返却は、返却ボックスをご利用ください。  
ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。



**休館期間：9月24日(水)～30日(火)**

### 【貸出増量キャンペーン】

休館に伴い、図書の貸出冊数と期間を次のとおり変更します。  
どうぞご利用ください。

**対象：9月10日(水)～21日(日) に貸出する図書**  
**貸出冊数：15冊まで**  
**貸出期間：3週間**

ふえます!



のびます!

## 芋川を楽しむ会フォトコンテスト2025「芋川の桜」

9月23日(火・祝) まで開催中です! お見逃しなく!



【優秀賞】  
『快晴』  
大貫 敬嘉さん(本田仲町)



【優秀賞】  
『“ママと一緒に”楽しいなあ!!』  
柳橋 久さん(石脇)



【優秀賞】  
『井戸端会議 終り!!』  
高橋 哲広さん(岩谷町)

えほんの読み聞かせ

# おはなしのへや

日時: **9月7日(日)**  
午後**2時**～2時30分

会場: 伝承館 児童コーナー  
出演: **すずめの巣**

あそびにきてね!  
まってるよ♪



### 今月のテーマ展示図書

【一般・児童】

### 『動物愛護週間』

9/20～9/26

9月のカレンダー							休館日	おはなしのへや	移動文庫(出張所)
日	月	火	水	木	金	土			
	1	2	3	④	5	6			
7	8	9	10	11	12	13			
14	15	16	17	18	19	20			
21	22	23	24	25	26	27			
28	29	30							



ここでご紹介する本は、発行年が古いものや、市内の他館で所蔵している本であっても、「伝承館で新たに受け入れた本」としてご紹介しています。(寄贈本含む)

## 【一般書】

### BT'63／池井戸 潤



1963年。空港近くの運送会社で続いた運転手の死。彼らは「BT21号」と呼ばれるトラックに乗車していた。父の遺品の鍵をきっかけに40年前の“呪われたトラック”の真相を調べ始めた息子は、想像を絶する真実に辿り着くが…。2003年に刊行し、昭和の間をえぐったミステリーの復刊。

### C線上のエリア／湊 かなえ



両親を亡くし叔母に引き取られた美佐は、高校時代を山間部の田舎町で過ごす。それから30年、認知症の症状が見られる叔母を訪ねると、家はごみ屋敷と化していた。片付けをする中で見つけたのは…。朝日新聞連載時から話題の、湊かなえが新たに挑む、先が読めない「介護ミステリ」。

### 親の家が空き家になりました／葉山 由季



夫と2人暮らしの50代の主婦・瞳は、母と同居することに。コロナ禍中に母が急死すると、空き家になった実家や相続、家族の問題に直面し…。他人事ではない空き家問題をリアルに描く、「家」をめぐる家族の物語。

### 学歴狂の詩／佐川 恭一



学歴狂—それは偏差値や大学名に異様な執念を持つ人間たちのこと。なぜ我々は〈学歴〉に囚われるのか…？京大卒エリートから転落した奇才が放つ、笑いと狂気の学歴ノンフィクション。

### ねげけノート ～認知症はじめました～／あさと ひわ



「父さんは、ぼけてしまいました」。父親がある日突然、告白。78歳の父がレビー小体型認知症と診断された。無邪気な言動をくり返す認知症の父との、どこか笑えて愛おしい日々を娘が描いたコミック。

### 【10代向け】空を見上げて歴史の話をしよう／雪ノ光



地球の寒冷化が応仁の乱を招いた？大石内蔵助ら47人の討ち入りを助けた雪の結晶…。「天気」を軸に、日本の「歴史」を会話形式で振り返る。歴史を気軽に学びながら、自然や環境への興味を掻き立てられる一冊。

書名	編著者
マスカレード・ライブ	東野 圭吾
バルセロナの侍	天野 修治
新釈 小泉八雲『怪談』	雪富 千晶紀
アラート	真山 仁
蔦屋重三郎 ～浮世を穿つ「眼」をもつ男～	高橋 直樹
自由研究には向かない殺人	ホリー・ジャクソン
優等生は探偵に向かない	ホリー・ジャクソン

## 【児童書／絵本】

タイトル	作者
みんなが知りたい!日本の「絶滅危惧」動物がわかる本	今泉 忠明
みんなが知りたい!世界の「絶滅危惧」動物がわかる本	今泉 忠明
ぼくのいえ	鈴木 のりたけ
ねことねこ	町田 尚子

### くまのたいら物語／大穂 耕一郎



東京の小学校にやって来た転入生、何だか、変。いくつもの事件から、子どもたちは転入生の故郷に出かけることに。そこは日本政府には秘密の村だった。秋田県の山奥の村で繰り広げられる、クマと人間の平行ワールド。子どもも大人も楽しめる物語。

### 対馬の海に沈む／窪田 新之助



【第22回 開高健ノンフィクション賞】日本一の営業実績を誇り、「神様」と呼ばれたJA対馬の男性職員が溺死した。彼には巨額の横領の疑いがあったが、果たしてこれは彼一人の悪事だったのか…。営業ノルマというJAの構造上の問題と金を巡る人間模様を抉り出すノンフィクション。

### 農業ビジネス／山口 亮子



農業は今、大きな変革期を迎えている。業界構造、輸入農産物、土壌、コメ、肥料、農薬、種子、飼料、農機、流通、環境対策、スマート農業…。現代農業が直面する課題と、それを乗り越えるためのイノベーションの最前線、いま知っておきたい農業ビジネス事情を網羅的に解説する一冊。

### あなたはもう遭難している／羽根田 治



山は、甘くない! 遭難は山に入る前にすでに始まっている! 疲れて遭難、足がつって遭難、ごはん食べてなくて遭難、ネットで調べて遭難…。こんな「入山前遭難」を起こさないために、実際の遭難事故の中から30の事例を紹介するとともに、遭難に至らないようにするためのノウハウを解説する。

### 強盗から詐欺まで シニアのための防犯対策読本／松丸 俊彦



「ちょっとした意識」と「小さな備え」が、大きな犯罪被害を防ぐ力になる。防犯のプロが、日常のどんな場面に危険が潜んでいるのか、そしてどう備えるべきかを、写真やイラストを交えて解説する。

### 幼稚園から大学まで 勉強にかかるお金図鑑／西岡 吉誠・布施川 天馬



子ども一人を育てるためにどのような手段、ルートがあるか、そのためにはどれくらいの規模の投資が必要かを紹介。また、大学生22人にインタビューし、大学入学までどのように育てられ、いくらかったのかを実例として示し、徹底解説する。

### 住まいの昭和図鑑／小泉 和子



数寄屋大工による文豪の家、戦後モダニズム住宅、団地…。現在も生き続け、継承されている昭和時代の住宅を美しい写真とともに紹介する。書斎、台所、風呂、家具から素材まで、昭和レトロ住宅をかたちづくる細部の解説も満載。

書名	編著者
童謡・愛唱歌の謎	合田 道人
運とコネのつかみ方	内田 博史
天皇家は何度も女王から始まった	関 裕二
昭和未解決事件史	別冊宝島編集部
自分から学べる子になる 戦略的ほったらかし教育	岩田 かおり
じゃんじゃん使えるレモンづくし	農文協
森林ビジネス	古川 大輔



### 1945年8月6日 あさ8時15分、わたしは／いわさき ちひろ 他



「時計がとまってもわたしはとまらない。あの日のあの人に会いたい。」原爆を体験した子どもたちの作文をもとにつくられた、「わたしがちいさかったときに」から生まれた本。6人の子どもたちの作文に、あまみきこ、アーサー・ピナードらの言葉や詩、いわさきちひろの絵を添える。

### 自動車ができるまで／スタジオタッククリエイティブ



乗用車はどのように作られている? 「企画・デザイン・試作」「研究・開発」「製造・検査・出荷」という3つの大きな工程に分けて、それぞれの工程でどんなことをしているのかを、写真と共に紹介。自動車のつくり方が詳しく見られる一冊。